

Jer

Chapter 14

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

אֲשֶׁר הָיָה דְבַר־יְהוָה אֵלַי עַל־דְּבַר־הַבְּצֻרוֹת: 1
日照り-の 事-の ~に-ついて エレミヤフ-に ~に 主の 言葉-が あった それは
[H1226](#) [H1697](#) [H3414](#) [H0413](#) [H3068](#) [H1697](#) [H1961](#)

ひでりの事についてエレミヤに臨んだ主の言葉。

וְצִוִּיתִי וְצִוִּיתִי וְצִוִּיתִי וְצִוִּיתִי וְצִוִּיתִי וְצִוִּיתִי 2
そして-叫び-が 地-に 暗く-なった 衰えた そして-その-門-は ユダ-は 嘆いて-いる
[H6682](#) [H0776](#) [H6937](#) [H0535](#) [H8179](#) [H3063](#) [H0056](#)
עָלְתָה: וְיִרְשָׁלַם
上った エルサレムの
[H5927](#) [H3389](#)

「ユダは悲しみ、その町々の門は傾き、民は地に座して嘆き、エルサレムの叫びはあがる。

וְיָבִים וְיָבִים וְיָבִים וְיָבִים וְיָבִים וְיָבִים 3
水-ため-に ~に 来た 水-の-ために 若者-たち-を □ 遣わした そして-貴人-たち-は
[H0935](#) [H4325](#) [H6810](#) [H6810](#) [H7971](#) [H0117](#)

וְהִכְלָמוּ וְהִכְלָמוּ וְהִכְלָמוּ וְהִכְלָמוּ וְהִכְלָמוּ וְהִכְלָמוּ 4
そして-辱められた 恥じた 空-の-まま 彼らの-器-は 帰った 水-を 見つからなかった ~ない
[H3637](#) [H0954](#) [H7387](#) [H3627](#) [H7725](#) [H4325](#) [H4672](#) [H3808](#)
:רָאשָׁם: וְחָפוּ
彼らの-頭-を そして-覆った
[H2645](#)

その君たちは、しもべをつかわして水をくませる。彼らが井戸の所に来ても、水は見つからず、むなししい器をもって帰り、恥じ、かつ当惑して、その頭をおおう。

אֲכָרִים אֲכָרִים אֲכָרִים אֲכָרִים אֲכָרִים אֲכָרִים 4
農夫-たち-は 恥じた 地-に 雨-が あった ~ない なぜなら 干割れた 地面-が ~の-ゆえに
[H0406](#) [H0954](#) [H0776](#) [H1653](#) [H1961](#) [H3808](#) [H2865](#) [H0127](#) [H5668](#)
:רָאשָׁם: וְחָפוּ
彼らの-頭-を 覆った
[H2645](#)

地に雨が降らず、土が、かわいて割れたため、農夫は恥じて、その頭をおおう。

כִּי אֵילַת אֵילַת אֵילַת אֵילַת אֵילַת אֵילַת 5
草-が なかった ~ない なぜなら そして-捨てた 産んだ 野-で 雌鹿-さえも また なぜなら
[H1877](#) [H1961](#) [H3808](#) [H3205](#) [H0365](#) [H1571](#)

野にいる雌じかですえも子を産んで、これを捨てる。草がないからである。

כִּי אֵילַת אֵילַת אֵילַת אֵילַת אֵילַת אֵילַת 6
衰えた 山犬-の-ように 空気-を 吸った 裸-の-丘-の ~の-上-に 立った そして-野-の-ろば-は
[H3615](#) [H7307](#) [H8205](#) [H5975](#) [H6501](#)
:עֵשֶׂב: אֵין כִּי עֵינֵיהֶם
草-が ない なぜなら 彼らの-目-は
[H6212](#) [H0369](#)

野ろばは、はげ山の上に立って、山犬のようにあえぎ、草のないために、その目はくらむ。

לְמַעַן	עֲשֵׂה	יְהוָה	כָּבוֹד	עָנּוּ	עוֹנֵינוּ	אִם־	7
~の-ため-に	行って-ください	主-よ	我々-に-対して	証言する	我々の-咎-が	もし	
H4616		H3068			H5771		
	חַטָּאתֵינוּ:	לָךְ	מִשׁוֹבְתֵינוּ	רַבּוֹ	כִּי־	שִׁמְךָ	
	罪-を-犯した	あなた-に	我々の-背き-は	多い	なぜなら	あなたの-名-の	
	H2398		H4878	H7231		H8034	

主よ、われわれの罪がわれわれを訴えて不利な証言をしても、あなたの名のために、事をなしてください。われわれの背信の数は多く、あなたに向かって罪を犯しました。

בְּאֶרֶץ	כִּנֹּר	תְּהִיָּה	לָמָּה	צָרָה	בְּעֵת	מוֹשִׁיעוּ	יִשְׂרָאֵל	מִקְוָה	8
地-の	寻ね人-の-ように	なる-のか	なぜ	苦難-の	時-に	救い-主-よ	イスラエルの	望み-よ	
H0776	H1616	H1961	H4100		H6256	H3467	H3478		
				לְלוּן:	נָטָה	וּכְאֶרֶץ			
				泊まる-ために	立ち寄った	そして-旅人-の-ように			
					H5186	H0732			

イスラエルの望みなる主よ、悩みの時の救主よ、なぜ、あなたはこの地に住む異邦の人のようにし、また一夜の宿りのために立ち寄る旅びとのようになさねばならないのですか。

לְהוֹשִׁיעַ	יּוּכַל	לֹא־	כַּנְבֹּר	נִדְחָם	כְּאִישׁ	תְּהִיָּה	לָמָּה	9
救う-こと-が	できない	~できない	勇士-の-ように	うろたえた	人-の-ように	なる-のか	なぜ	
H3467	H3201	H3808	H1368	H1724	H0376	H1961	H4100	
נִקְרָא	עָלֵינוּ	וְשִׁמְךָ	יְהוָה	בְּקִרְבָּנוּ	וְאַתָּה			
呼ばれて-いる	我々-の-上-に	そして-あなたの-名-が	主-よ	我々の-中-に-いる	しかし-あなた-は			
H7121		H8034	H3068	H7130				
					אֶל־	תַּנְחֵנוּ:		
					〇	見捨てる-な	~するな	
					〇	H3240	H0408	

なぜ、あなたは、うろたえている人のようにし、また人を救えない勇士のようになさねばならないのですか。主よ、あなたはわれわれのうちにいらせられます。われわれは、み名によって呼ばれている者です。われわれを見捨てないでください。

רַגְלֵיהֶם	לָנוּעַ	אָהָבוּ	כֵן	הַזֶּה	לְעַם	יְהוָה	אָמַר	כֹּה־	10
彼らの-足-を	さまよう-こと-を	愛した	この-ように	この	民-に	主は	言われる	こう	
H7272	H5128	H0157		H2088		H3068	H0559	H3541	
וַיִּפְקֹד	עוֹנֵם	יִזְכֹּר	עַתָּה	רָצָם	לֹא־	וַיַּהַרְוֵהוּ	חָשְׁבוּ	לֹא־	
そして-罰する	彼らの-咎-を	覚える	今	喜ばない	~ない	そして-主は	抑えなかった	~ない	
	H5771	H2142	H6258	H7521	H3808	H3068	H2820	H3808	
							〇	חַטָּאתָם:	
							〇	彼らの-罪-を	

この民について主はこう言われる、「彼らはこのように好んで、さまよい、その足をとどめることをしなかったの、主は彼らを喜ばず、いまそのとがを覚え、その罪を罰するのだ」。

לְטוֹבָה:	הַזֶּה	הָעַם־	בְּעַד־	הַתְּפִלָּה	אֶל־	אֵלַי	יְהוָה	וַיֹּאמֶר	11
幸い-の-ため-に	この	民-の	~の-ため-に	祈る-な	~するな	わたし-に	主は	そして-言われた	
	H2088		H1157	H6419	H0408	H0413	H3068	H0559	

主はわたしに言われた、「この民のために恵みを祈ってはならない。

כי וְצָמּוּ אֲנִי שְׁמַע אֶל-רִנָּתָם וְכִי 12
 断食しても なぜなら わたしは~ない 聞かない 彼らの-叫び-に ~に そして-たとい H7440 H0413 H8085 H0369 H6684

וְעָלוּ יַעֲרֹב עִלָּה וּמְנַחָה אֲנִי רָצָם כִּי בַחֲרֵב 13
 お供えしても 揚げ-物-と そして-穀物の-供え物-を わたしは~ない 喜ばない なぜなら 剣-で H2719 H7521 H0369 H4503 H5927

וּבְרָעַב וּבְרָבָר וְאֲנֹכִי מִכְלָה אֹתָם: ס
 そして-飢饉-で 彼ら-を 滅ぼす わたしは 彼ら-を 減ぼす 滅ぼす 彼ら-を 減ぼす H0853 H3615 H0595 H1698 H7458

彼らが断食しても、わたしは彼らの呼ぶのを聞かない。燔祭と素祭をささげても、わたしはそれを受けない。かえって、つるぎと、ききん、および疫病をもって、彼らを滅ぼしてしまう」。

וְאָמַר וְאֵתָה אֲרִנִּי יְהוָה יְהוָה הַנְּבִיאִים אֹמְרִים לָהֶם לֹא 13
 わたしは-言った ああ 主-よ 主-よ 見よ 預言者-たち-が 言って-いる 彼ら-に ~ない H3808 H0559 H5030 H2009 H3069 H0136 H0162 H0559

תִּרְאֵנִי חֶרֶב וְרָעַב לֹא יְהוּנָה לָכֶם כִּי-שְׁלוֹם אֶמֶת 14
 剣-を 見ない 飢饉-は 見ない ~ない はない 見ない 見ない 見ない 見ない 見ない H0571 H7965 H1961 H3808 H7458 H2719 H7200

אֶתְּן לָכֶם בְּמָקוֹם הַזֶּה: ס
 与える この 場所-に あなたがた-に 与える H2088 H4725 H5414

わたしは言った、「ああ、主なる神よ、預言者たちはこの民に向かい、『あなたがたは、つるぎを見ることはない。ききんもこない。わたしはこの所に確かな平安をあなたがたに与える』と言っています」。

וַיֹּאמֶר יְהוָה אֵלַי שָׁקֵר הַנְּבִיאִים נְבִיאִים בְּשִׁמִּי 14
 そして-言われた わたし-に 主は 偽り-を わたし-に 預言者-たち-が 預言して-いる わたし-の-名-に-よって H8034 H0413 H3068 H0559 H5012 H5030 H8267

לֹא שָׁלַחְתִּים וְלֹא צִוִּיתִים וְלֹא דַבַּרְתִּי אֲלֵיהֶם 15
 ~ない わたしは-遣わさなかつた 命じなかつた 語らなかつた 彼ら-に ~ない H0413 H1696 H3808 H6680 H3808 H7971 H3808

חֲזוֹן שָׁקֵר וְקֶסֶם וְאוֹלוּל וְאוֹלִיל (וְתַרְמִית) (וְתַרְמוֹת) 16
 幻-の 偽り-と 占い-と 空しさ-と 欺き-と-の 幻-の 偽り-と 占い-と 空しさ-と 欺き-と-の H8649 H0457 H0434 H7081 H8267 H2377

לְכֶם הִמָּה מִתְנַבְּאִים לְכֶם: ס
 彼ら-の-心-の 彼ら-が 預言して-いる 彼ら-が 預言して-いる H5012 H1992

主はわたしに言われた、「預言者らはわたしの名によって偽りの預言をしている。わたしは彼らをつかわさなかつた。また彼らに命じたこともなく、話したこともない。彼らは偽りの黙示と、役に立たない占い、および自分の心で作りあげた欺きをあなたがたに預言しているのだ。

	הַנְּבִיאִים 預言して-いる H5012	הַנְּבִיאִים 預言者-たち-に H5030	עַל- ~について	יְהוָה 主は H3068	אָמַר 言われる H0559	כֹּה- こう H3541	לְיוֹן それゆえ		
תָּרַב 剣-と H2719	אָמְרוּ 言-つて-いる H0559	וְהָמָּה そし-て-彼ら-が H1992	שָׁלַחְתִּים 遣-わ-さ-な-か-つ-た H7971	לֹא- ~ない H3808	וְאֲנִי そし-て-わ-た-し-は H0589	בְּשֵׁמִי わ-た-し-の-名-に-よ-つ-て H8034			
	הַנְּבִיאִים 預言者-たち-は H5030	וְתָמוּ 終-わ-る H8552	וּבְרָעַב そし-て-飢-饉-で H7458	בְּחֶרֶב 剣-で H2719	הַזֹּאת こ-の H2063	בְּאֶרֶץ 地-に H0776	יְהוָה な-い H1961	לֹא ~ない H3808	וְרָעַב そし-て-飢-饉-は H7458

הַהֵמָּה:
そ-の
H1992

それゆえ、わたしがつかわさないのに、わたしの名によって預言して、『つるぎとききんは、この地にこない』と言っているあの預言者について、主はこう仰せられる、この預言者らは、つるぎとききんに滅ぼされる。

בְּחַצּוֹת 通-り-に H2351	מְשַׁלְּכִים 投-げ-捨-て-ら-れ-る H7993	יְהִי な-る H1961	לָהֶם そ-れ-ら-に H1992	נְבִיאִים 預-言-し-て-い-る H5012	הֵמָּה 彼-ら-が H1992	אֲשֶׁר- と-こ-ろ-の	וְהָעָם そ-し-て-民-は
הֵמָּה 彼-ら-と H1992	לְהָמָּה 彼-ら-を H1992	מְקַבְּרִים 埋-葉-る-者-が H6912	וְאִין そ-し-て-な-い H0369	וְהַחֶרֶב そ-し-て-剣-の H2719	הָרָעַב 飢-饉-と H7458	וּמִפְּנֵי ~の-前-に H6440	יְרוּשָׁלַם エル-サ-レ-ム-の H3389
אֶת- ~を H0853	עַל־יָהֶם 彼-ら-の-上-に	וְשִׁפְכֵתִי そ-し-て-注-ぎ-出-す H8210	וּבְנֹתֵיהֶם そ-し-て-娘-た-ち-を H1323	וּבְנֵיהֶם そ-し-て-息-子-た-ち-と	נְשֵׂיהֶם 女-た-ち-と H0802		

רָעָתָם:
彼-ら-の-悪-を

また彼らの預言を聞く民は、ききんとつるぎとによって、エルサレムのちまたに投げ捨てられる。だれもこれを葬る者はない。彼らとその妻、およびそのむすこ娘も同様である。わたしが彼らの悪をその上に注ぐからである。

לַיְלָה 夜-も H3915	דִּמְעָה 涙-が H1832	עֵינַי わ-た-し-の-目-か-ら	תִּרְדָּנָה 流-れ-下-る H3381	הַזֹּה こ-の H2088	הַדְּבָר 言-葉-を H1697	אֶת- ~を H0853	אֶל־יָהֶם 彼-ら-に H0413	וְאָמַרְתָּ そ-し-て-言-え H0559
בַּת- 娘-は H1323	בְּתוּלַת 娘-は H1330	נִשְׁבְּרָה 砕-か-れ-た H7665	גְּדוּלָה 大-き-な H7667	שִׁבְרָה 砕-か-れ-た H7667	כִּי な-ぜ-な-ら	תִּדְמִינָה 止-ま-な-い H1820	וְאֵל- そ-し-て-~な-い H0408	וְיוֹמָם そ-し-て-昼-も H3119
				מְאֹד: 非-常-に H3966	נֹחַלָה 痛-い H4347	מִכָּה 打-ち-傷 H4347	עַמִּי わ-た-し-の-民-の	

この言葉を彼らに語れ、『わたしの目は夜も昼も絶えず涙を流す。わが民の娘であるおとめが大きな傷と重い打撃によって滅ぼされるからである。』

כָּאֲתִי 入る-なら H0935	וְאִם そして-もし	חֶרֶב 剣-の H2719	חָלַלְיִ- 剣-の-傷ついた-者-を	וְהִנֵּה そして-見よ H2009	הַשָּׂדֶה 野-に	יֵצְאֵתִי 出る-なら H3318	אִם- もし		
סָתְרוּ さまよう H5503	כֹּהֵן 祭司-も H3548	גַּם- また H1571	נְבִיאַ 預言者-も H5030	גַּם- また H1571	כִּי- なぜなら	רָעַב 飢饉-の H7458	תַּחֲלוּאֵי 飢饉-の-病-を H8463	וְהִנֵּה そして-見よ H2009	הָעִיר 町-に
				ס 知らない H3045	וְלֹא そして-~ない H3808	אֶרֶץ 地-に H0776	אֶל- ~に H0413		

わたしが出て畑に行くとき、つるぎで殺された者がある。町にはいると、ききんで病んでいる者がある。預言者も祭司も共にその地にさまよって、知るところがない』」。

מַדּוּעַ なぜ H4069	נַפְשְׁךָ あなたの-魂-は H5315	נִשְׁלַחַ 嫁んだ-のか H1602	בְּצִיּוֹן シオン-を H6726	אִם- それとも	יְהוּדָה ユダ-を H3063	אֶת- ~を H0853	מֵאֲסֹתַי 退けた-のか	הַמַּאֲסִים まことに
	טוֹב 良い-もの-が	וְאִין そして-ない H0369	לְשָׁלוֹם 平和-を H7965	קָנִה 待った	מְרַפָּא 癒し-が H4832	לָנוּ 我々-に-は	וְאִין そして-ない H0369	הַכִּיָּתְנוּ 打った-のか H5221
					בְּעֵתָהּ: 恐れ-が H1205	וְהִנֵּה そして-見よ H2009	מְרַפָּא 癒し-の H4832	וּלְעֵת そして-時-に H6256

あなたはまったくユダを捨てられたのですか。あなたの心はシオンをきらわれるのですか。あなたはわれわれを撃ったのに、どうしていやしてはくださらないのですか。われわれは平安を望んだが、良い事はこなかった。いやされる時を望んだが、かえって恐怖が来た。

לָךְ: あなた-に	חַטָּאתֵינוּ 罪-を-犯した H2398	כִּי なぜなら	אֲבוֹתֵינוּ 我々の-先祖-の H0001	עֲוֹן 咎-を H5771	רָשָׁעֵנוּ 我々の-悪-を H7562	יְהוָה 主-よ H3068	יָדְעֵנוּ 知って-いる H3045
----------------	----------------------------------	--------------	----------------------------------	-----------------------	--------------------------------	------------------------	------------------------------

主よ、われわれは自分の悪と、先祖のとがとを認めています。われわれはあなたに罪を犯しました。

כְּבוֹדְךָ あなたの-栄光-の H3519	כִּסֵּא 王座-を H3678	תִּנְכַּל 辱める-な	אֶל- ~するな H0408	שְׁמֶךָ あなたの-名-の H8034	לְמַעַן ~の-ため-に H4616	תִּנְאַץ 侵す-な H5006	אֶל- ~するな H0408
		אֲתָנוּ: 我々-と-の H0854	בְּרִיתְךָ あなたの-契約-を H1285	תִּפְרַךְ 破る-な	אֶל- ~するな H0408	זָכֹר 覚えて-ください H2142	

み名のために、われわれを捨てないでください。あなたの栄えあるみ位をはずかしめないでください。あなたがわれわれにお立てになった契約を覚えて、それを破らないでください。

יְתֵנוּ 天-が H5414	הַשָּׁמַיִם それとも H8064	וְאִם- 雨-を-降らせる-者-が	מִנְּשָׁמַיִם 国々-の H1652	הַגּוֹיִם 空しい-もの-の	בְּהִבְלֵי ~の-中-に H1892	הַיֵּשׁ いる-のか H3426	
	וְנִקְנֵתָ- 我々の-神-よ	אֱלֹהֵינוּ 主-よ H0430	יְהוָה それ-である H3068	הוּא あなた-こそ H1931	אֵתָהּ- では-ない-のか	תֵּלָא 大雨-を H3808	רְבִבִים 与える-のか H7241
פ すべて-の-これら-を H0428	אֵלֶּה: ~を H3605	כָּל- ~を H0853	אֵת- 作られた	עֲשִׂיתָ あなた-が	אֵתָהּ なぜなら	כִּי- あなた-に	לָךְ そして-待ち-望む

異邦の偽りの神々のうちに、雨を降らせうる者があるであろうか。天が自分で夕立ちを降らすことができようか。われわれの神、主よ、あなたこそ、これをなさる方ではありませんか。われわれの待ち望むのはあなたです。あなたがこれらすべてのことをなさるからです。